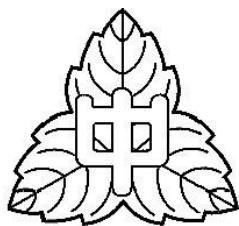


令和4年度 牧中学校だより



学校HP <http://www.maki-j.jorne.ed.jp/>

# 柏葉

第6号

令和4年10月19日発行

上越市立牧中学校

TEL 025-533-5023

FAX 025-533-5063

## 保・小・中合同避難訓練【地震想定】

9月16日（金）に牧保育園、牧小学校、牧中学校合同の避難訓練を実施しました。昨年度および昨年度は新型コロナウイルス感染症対策の関係で中止となりましたので、3年ぶりの合同避難訓練となりました。避難訓練は、地震を想定して行われました。地震発生後、保・小・中それぞれの第1次避難場所（各学校の玄関前など）に避難し、第1次避難場所が「倒壊の恐れが生じた」という想定で、第2次避難場所に移動しました。第2次避難場所で保・小・中が集合しましたが「今後の余震に備える」という想定で、その後第3次避難場所に移動しました。

第3次避難場所では、園児、児童、生徒の人数確認や健康観察が行われました。台風接近に伴うフェーン現象で高温となりましたが、適宜水分補給を行い、熱中症の予防に努めました。全体会では本部長から、地震発生時のポイントは「上を見る」「出口を確保」の2つとの話がありました。防災士会のH様からは「その時によって状況が大きく変わります。その時の状況判断が重要です。」とのご指導がありました。暑い中ではありましたが、子どもたちは私語もなく真剣に話を聞いていました。



避難訓練終了後、牧小学校の5・6年生と牧中学校の全校生徒は牧中学校の体育館にて防災指導を受けました。講師は、自衛隊高田駐屯地のT様です。はじめに過去に起きた震災についての講話がありました。その後のライフハック体験では「安全に運搬しよう」を本日の課題とし、負傷者等を運搬する様々な方法を実際に体験しました。10人程度のグループをつくり、カーテンや長机、いすを使って実際に人を運搬しました。児童生徒は、体験活動を通して「身近にあるものが活用できる」こと、「他者との協働」や「運ばれる人の気持ちに配慮する」ことなど、多くの学びがありました。



# 各種テストが行われました

## 【定期テスト】

9月14日（水）、15日（木）の2日間に定期テストが行われました。定期テストは今年度2回目となりますが、生徒は前回の反省を生かし「定期テストに、全力投球」という気持ちで、テストに取り組んだのではないかと考えます。1年生は、中学生になって2回目の定期テストとなりますので、緊張感をもってテストを受けていました。また、3年生は高校入試に向けてとても大切なテストになっています。身も心も引き締めて取り組んだのではないのでしょうか。ところで、テストをすることは、どんな良い点があるのでしょうか。いろいろあると思いますが、次の2つなどが考えられます。

- ① 努力して勉強した成果を発揮できる。
- ② 何ができて、何ができていないかを把握できる。

テストでは、間違えたり、分からなかったりする問題は必ずあります。実は、間違えた問題、分からなかった問題こそ大切です。テストをやりっぱなしにせず、間違えた問題を解き直すことにより、今後できる問題が増え学力が高まっていきます。特に3年生は、公立の高校入試まで残り6か月となっています。その間に、1・2年生の内容を勉強し直すことも大切になってきます。その際に、時間を有効に使うためには、間違えた問題だけを解き直すことがいいのではないかと思います。今回のテストで間違えた問題が、入試に出題されるかもしれません。

## <鉄は熱いうちに打て>

定期テスト後の全校集会では、学習指導担当の職員から家庭学習についての話がありました。週末に家庭学習用の課題を提示する「週末課題」を改めて、現在は週初めに課題を提示する「週課題」を実施しています。その日に学習した内容をその日のうちに復讐することが大切であると、資料をもとに学習担当の職員から説明がありました。

牧中生の皆さん「鉄は熱いうちに打て」です。

## 【上進連テスト】

10月4日（火）に3年生は2回目の上進連テストが行われました。午前4教科（国語、数学、英語、社会）、午後は1教科（理科）を実施しました。前回同様に3年生は一生懸命問題に取り組む姿がみられました。これまでの反省を生かしながらテストに臨んだものと考えます。体育祭や定期テスト等が終わり、徐々に進学に向けての意識が高まってくる時期です。自分の目標に向かって、一步一步着実に前へ進んでほしいと願っています。



# 親子レクリエーション

## 【2学年PTA】

10月5日（水）の午後から2学年PTA行事、親子レクリエーションが行われました。内容は、バドミントンと卓球でした。内容については、事前に2年生が話し合いで決めました。バドミントンは、親子がペアとなりトーナメント方式で競いました。1ゲーム3ゲームマッチ2ゲーム先取で1ゲーム11点制とし、敗者戦も設けて各チーム2ゲーム以上行いました。ゲームが終了すると、保護者は大分体力を消耗している様子でしたが、笑いや歓声が飛び交い、盛り上がっていました。卓球も親子がペアとなりトーナメント方式で対戦しました。2年生は活動的な生徒が多く、保護者も歓声をあげながら汗水流して頑張っておられました。試合後は、牧の名物「どぶろくスイーツ」を皆さんでいただきました。特にけがや事故もなく、親子、職員の笑顔が絶えない素敵な時間となりました。



# 新人大会・合同駅伝大会壮行式

## 【壮行式】

9月12日（月）の放課後に、合同駅伝大会および新人バレーボール大会の壮行式を行いました。駅伝大会は、今年度は男子チームのみの出場となります。また、女子バレーボール大会は、雄志中学校と安塚中学校との合同チームで出場しました。堂々とした決意表明と態度に頼もしい思いがしました。全校生徒からの心のこもった応援を受けました。

## 【大会結果】

**合同駅伝大会** 17位（22チーム出場）

**新人バレーボール大会** Dブロック優勝



# 第9回ようこそ先輩ミニ講演会

## 演題『牧中生に伝えたいこと』

9月27日(火)に「第9回ようこそ先輩ミニ講演会」を行いました。今回は上越市内の県立柿崎病院の〇様から講師としてお越しいただきました。〇様は当時の思い出や自分流の勉強の仕方などを面白おかしくお話をされていました。進路の決定に関しては、中学生の頃に同居していた祖母が発病した時、自分が第1発見者となったことが、その後医師の道を目指す要因になったとのことでした。最後に〇様から牧中生に「将来の夢や希望をもっている人はいますか」との問いに対して、約半数の生徒が挙手したことに〇様は驚き、そして喜びと期待を込めたメッセージを後輩たちに伝え講演会が終了しました。中学生時代の勉強の仕方や医師になってからのエピソードなど、中学生にとって興味深い内容が多く、あっという間の35分間でした。牧中生にとってよい刺激となりました。ありがとうございました。



〇今日のお話を聞いて、勉強は中学生生活の3年間が大切だということが分かりました。将来の夢を叶えるためには、勉強することが大切だと思いました。(1年生)

〇私は〇さんの「(自分に) 向いていることより、自分がやりたいことをする」という言葉が心に残りました。私も本当にやりたいことが見つけられるようにたくさんのことを経験していきたいです。(2年生)

〇今日のお話を聞いて、予習に力を入れてみようと思いました。家族に「ありがとう」というのは少し恥ずかしいけれど、日々の感謝を頑張って伝えようと思います。(3年生)

## 11月の予定

日	曜	行事等
2	木	生徒集会
3	木	文化の日 小中合同文化祭、牧っこ秋まつり
4	金	上進連テスト、漢字検定
7	月	振替休業日
8	火	3年進路説明会 スクールカウンセラー来校日 部活動なし
9	水	3年保育園訪問 質問教室、部活動なし
10	木	定期テスト、質問教室 部活動なし

日	曜	行事等
11	金	定期テスト、1学年PTA ALT勤務日
14	月	3年プラネタリウム学習
15	火	市内教職員一斉研修、給食後下校
16	水	牧小6年生授業参観、全校集会
19	土	数学検定
22	火	2・3年薬物乱用防止教室 スクールカウンセラー来校日
23	水	勤労感謝の日
25	金	総合的な学習の時間発表会 MAKIフェス
30	水	生徒集会